

デュッセル NEWS

2017年8月号
No.116



デュッセルドルフからのニュース

メディカル・ツーリズムの目的地デュッセルドルフ

メディカル・ツーリズムとは母国以外の地で診断や治療など医療サービスを受けることである。世界的に高い医療サービスへの評価を得ているドイツも、近年、医療目的の訪問客増加の傾向だ。2015年にはドイツ国外から訪独した約26万の外国人が医療施設で治療を受け（前年比+1.4%）、これら患者の売上は、年間約12億ユーロに達した。また、約20%の病院はウェブサイトで英語情報も提供し、10%がメディカル・ツーリズムにフォーカスしている。



ドイツで治療を受ける訪独患者の五分之一は、NRW州を選択している。[Health Destination Rhineland](#)は、ライン河畔に位置するデュッセルドルフ、ケルン、ボン市の三市の共同プロジェクトであり、ホテルなどのレジャー施設と病院との連携で同エリアにおけるメディカル・ツーリズムをプロモートしている。その一環として、デュッセルドルフ市観光局が、アラブ諸国やロシアでの観光メッセにも出展参加し、同市を先進的な医療観光地として紹介している。同エリアは大学病院3ヶ所を含む合計90以上の病院（ベッド数25.5万台）のキャパがあり、数多くの旅行業者が医療サービスを補完している。そのデュッセルドルフでは、世界最大の国際医療機器展「[MEDICA](#)」が毎年11月に開催されている。

出典： 2017年8月8日付 Deutsche Zentrale für Tourismus (www.germany.travel) 2017年8月8日付 Düsseldorf Tourismus GmbH (<https://www.duesseldorf-tourismus.de>)

見本市期間中、デュッセルドルフ市内の
ホテルを多数確保！
日程、ご予算に合わせて見積いたします。
出展・視察の際はぜひお問い合わせください。

デュッセルドルフだけでなく、
ケルン、ハノーバー、フランクフルト、ミュンヘン
のホテル及び航空券も扱っております。

www.imi-messe.co.jp
TEL: 03-3592-1555
株式会社アイ・エム・アイ

IMIドイツ見本市専門旅行会社
ホテルのことならお任せください

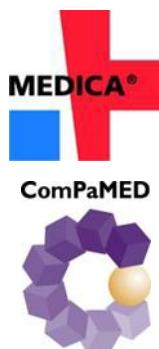
ブースデザインと施工のことは
ノイにおまかせください

NOI
Messebau weltweit seit 1983

現地ドイツで印刷
inデュッセルドルフ

PrintX Co., Ltd.

MEDICA COMPAMED には日本から 177 社出展



今秋 11 月 13 日(月)~16 日(木)に開催される MEDICA (国際医療機器展)と COMPAMED (国際医療機器技術・部品展)は、今年も業界関係者のトップ・イベントとして開催準備を進めております。

両展には世界中から医療産業のエキスパートが参加し、最新の医療機器、製品、ノウハウの商談、情報収集、ネットワーキングの場として活用します。出展 5,000 社以上、来場 12 万強の両展に是非ご参加ください。

日本からも商談を目的とした過去最高 **177 社**が出展予定です。こちらより[日本語ビジター用パンフ](#)もご覧いただけます。

出展者リストや出展製品情報は既にオンライン

視察ご検討にあたり、MEDICA COMPAMED の出展者・製品情報を公式サイトにてお調べいただけます。検索方法は簡単です。[こちらページの虫眼鏡](#)をクリックし、キーワードはもちろんのこと、「製品カテゴリー別」「ホール別」「国別」「業種別」など、目的に合った方法でご利用いただけます。

前売り入場券発売中 日本発着のツアーも

同展の入場券・公式カタログ(出展者リスト)引換券の公式サイトでのオンライン購入は、[こちら](#)をご参照の上、お買い求めください(日本での販売は行っておりません)。

オンライン販売価格

Day-ticket (1 日券)	25 € (会場窓口価格: 60 €)
Season ticket (4 日券)	75 € (会場窓口価格: 159 €)
Catalogue (公式カタログ引換券)	23 € (会場窓口価格: 23 €)

日本発着のツアーご案内

6 日間/11 月 12 日~17 日 370,000 円

視察 3 日間可能 現地通訳手配(1 日)利用ホテル:ケルン・4 つ星

詳細及び申込は[こちら](#) 旅行企画実施:株式会社トラベルパートナーズ

4 泊 6 日 ¥268,000~ 11 月 12 日~17 日

ホテル宿泊費用+航空券、デュッセルドルフ市内のホテル多数

詳細及び資料請求は[こちら](#) 旅行企画実施:株式会社アイ・エム・アイ

(担当・服部)



ドイツ NRW 州 - 日本企業に評価し続けられる EU の拠点

日本企業約 600 社がノルトライン・ヴェストファーレン (NRW) 州に進出し、ここを起点に EU ビジネスを展開中 [詳細 >](#)



西濃シェンカー株式会社

デュッセルドルフ展示会
指定公式運送業者

詳しくは[こちら](#)へ

イランをはじめ中東市場や最後の巨大市場アフリカでもメッセを開催

メッセ・デュッセルドルフグループは、世界の各種業界をリードする専門メッセを、本拠地デュッセルドルフで開催する一方、培った運営ノウハウを基に、注目の新興市場でも見本市を手がけ、好評を博しています。今月号では、経済制裁解除を機に、その存在感を増すイランをはじめとした中東、そして、東京以外で初めてとなった、昨年8月のアフリカ開発会議（TICAD @ ケニア・ナイロビ）開催以降、日本企業の関心が徐々に高まってきている「最後の巨大市場」アフリカで、グループが主催・共催するメッセをまとめました。貴社製品のマーケティング、そしてビジネス拡充のきっかけに、各産業界メッセへの出展参加を、ぜひお役立てください！！ 各種お問い合わせは、メッセ名を選択のうえ、[こちら](#)にて

イラン開催



IRAN PLAST
THE INTERNATIONAL EXHIBITION OF
PLASTICS RUBBER, MACHINERY & EQUIPMENT
26-29 SEPTEMBER 2017
TEHRAN INTERNATIONAL PERMANENT FAIRGROUND



トルコ開催



UAE 開催



アフリカ開催



～メッセカレンダー @ 中東+アフリカ by メッセ・デュッセルドルフグループ～

金属	Iran Wire	テヘラン	2017年12月6日～9日
労働安全	TOS+H Expo	イスタンブール	2018年5月6日～9日
印刷・包装	pacprocess Tehran	テヘラン	2017年10月12日～15日
	IPAP Tehran	テヘラン	2017年10月12日～15日
	food processing & packaging exposium	ナイロビ	2017年11月21日～23日
	printpack alger	アルジェ	2018年3月11日～13日
プラスチック・ゴム	IRAN PLAST	テヘラン	2017年9月24日～27日
	plast alger	アルジェ	2018年3月11日～13日
	arabplast	ドバイ	2019年1月5日～8日

日本もドイツも「水素社会」へ？

水素は電力を長期的かつ大量に保存することも、長距離輸送も可能であるため、燃料電池車両の起動によるガスタービン利用で大量発電も可能にしている。ただ、水素を海外で石炭などの化石燃料から製造し、日本に船で輸送することが環境にやさしいと言えない。水素を再生可能エネルギーから製造すれば、低炭素社会への道が開けてくる。現状、川崎市が運営する川崎マリエンと、「エコステ」モデル駅としてリニューアルした同市の武蔵溝ノ口駅に設置されている東芝開発の自立型水素エネルギー供給システム H2One™ は、その先駆けと言える。

また、日本政府が推進している「水素社会」は、大きなビジネスチャンスももたらしており、海外メーカーにとっても日本市場はアトラクティブだ。例えばドイツのシーメンス社は、2015年7月からドイツ・マインツで風力発電の余剰電力を活用した水素製造（Power to Gas）システムの実証実験を日本で計画していることを明らかにした。ドイツ本国のそれぞれの「Power to Gas」プロジェクトに、アウディー、バイエル、e.onのような大手企業以外に、[ESSJ](#)に出展した革新的なスタートアップ企業である sunfire 社も関わっている。同社はシーメンスの事例に追随する可能性がある。

他方、欧米において日本技術のニーズが発生する可能性もある。例えば燃料電池車両だ。ドイツでも依然、水素スタンドが不足の状況だが、ドイツ連邦デジタルインフラ省は燃料電池車両の普及を促進させるため、2017年3月1日、2億5000万ユーロ（約297億円）程度の補助金プログラムを導入。この補助金はインフラ設置も含んでいる。

2017年度、東京で開催のESSJでは、勿論この重要なテーマも取り上げる。11月8日に開催するセッションは、ドイツ最大級の研究機関である、Fraunhofer 研究所の C.ヘブリング博士がドイツでの事情を説明し、産業技術総合研究所の渡邊 純一招聘研究員が日本の最新情報について講演する。加えて欧州と日本企業から、水素ストレージのビジネス

ケースが紹介される（前回2016年はドイツの Hydrogenious 社と千代田化工建設社の代表者が登壇した）。乞うご期待ください！詳細情報[こちら](#)。



出典：2017年3月1日付けプレスリリース（<http://www.bmvi.de/SharedDocs/DE/Pressemitteilungen/2017/027-dobrindt-wasserstoff-und-brennstoffzelle.html>）ドイツ・シーメンスが日本で水素製造システムの実証を検討（<http://newswitch.jp/p/5977>）、調査「Power to Gas に関する取り組み状況」（http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/energy/suiso_nenryodenchi/co2free/pdf/001_03_00.pdf）、調査「我が国における Power to Gas の可能性」（<https://eneken.ieej.or.jp/data/6442.pdf>）

デュッセルドルフ レストランガイド



今月ご紹介するのは、ドイツ育ちのベトナム人、ヌエン夫妻の経営するアジアレストラン VIVU (ヴィヴ) です。

2008年にベトナム料理のレストランとして出発、2016年に新しくアジア料理のレストランとして再出発しました。お店の名は、お二人のファーストネームの最初の2文字を組み合わせたそうです。レストランのメニューはいろいろなアジアテーストでバラエティー豊か。ベトナム料理はもとよりタイ料理、中華そして今や世界中で新しい展開を見せる“すし”もあり、人気のレストランです。店内は広く明るく客席は60席あります。グループでの会食の場合20名までは、長いテーブルがセッティングできます。会食のメニューは、ご予算により前もって相談に応じてくださいます。型にはまらないアジア



フードのいろいろ是非一度お試しください！

←アジアメニューのコンポジション。西洋人に喜ばれる味のバラエティーの一例。お客様との楽しい食事の話題が弾みます。



←米麺の冷麺の上にベトナムの前菜がたっぷりトッピングされた”ブン・タップ・ダム” 14,50€

食後にベトナム式コーヒーは、 → いかがでしょう。とてもゆっくり落

ちるコーヒーをコンデンスミルクを入れたカップで受けます。召しあがる前によく混ぜて。 2,80€



←VIVU チームのみなさん。中央下の眼鏡の方が料理人で経営者のヌエン氏、彼のすぐ右上がヌエン夫人。

VIVUのお料理は化学調味料は一切使用していません。

営業時間：月曜から金曜日 12:00 - 15:00, 17:30 - 00:00 土曜日 12:00 - 00:00
日曜定休

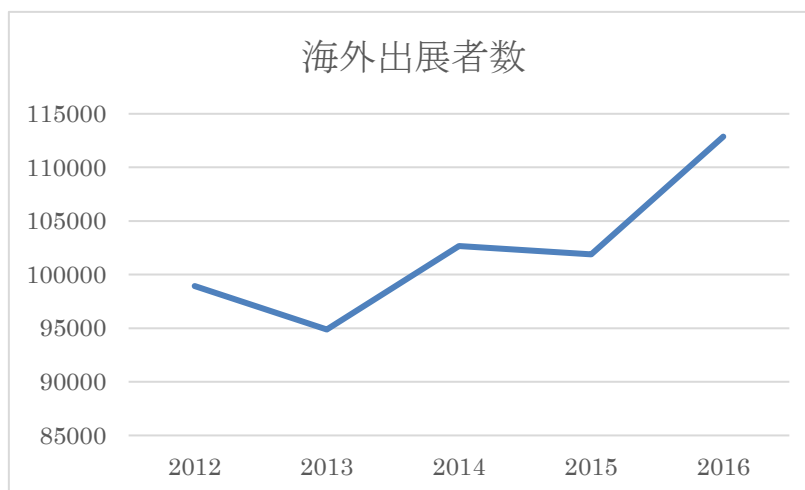
住所：Kanonnierstraße 14, 40476 Düsseldorf

電話番号：+49(0)211-54415325 メールアドレス：asia.vivu@gmail.com

交通：市電 U78 メッセ・ノルド駅から8つめのケネディーダム駅で下車徒歩13分
*ホームページは、フェイスブック上にあります。フェイスブックをご利用の方は、店名”VIVU DER ASIATE”を入力するとお料理写真等がご覧になれます。

ドイツのメッセに行けば、世界中の出展者と商談が可能

ドイツのメッセは、やはり国際的な商談の場である。ドイツ見本市協会 AUMA が発表した統計によると、2016 年に開催されたメッセでは、（平均で）ドイツ国外の出展者の比率が全出展者の 58.8% に達した。言い換えると、ドイツで開催されるメッセにもかかわらず、地元ドイツの出展企業は半分以下である。下記の表の通り、少しばらつきがあるにしても、海外の出展者数が増加している。2012 年から 2016 年までの増加率は 14%！



地域別にみると、昨年度一番増加率が高かったリージョンは中近東（+23%）、次いでアフリカ（+17%）、南米（+11%）。ただ、絶対数を見ると中国の 6% の増加率は、882 社の出展者に相当し、結果として、2016 年度の海外出展者数の国別ランキングで中国が 1 位である。2 位以下は下記の通りとなる（左から：ランキング、国、出展者数）。

1	中国（香港を除いて）	15,569 社	6	オランダ	6,036 社
2	イタリア	13,283 社	7	スペイン	4,709 社
3	フランス	6,688 社	8	オーストリア	4,146 社
4	米国	6,177 社	9	台湾	3,944 社
5	英国	6,099 社	10	スイス	3,651 社

残念ながら日本は TOP20 に入っていない。その一つの理由としてはレギュレーション上、申し込み住所で「国」を決めるため、欧州の子会社からの申し込みが多い日本企業は「日本」としてカウントされない。

結論で言うと、ドイツのメッセに行けば、世界中のメーカーと商談ができる。世界中に何回も出張するより、メッセ会場内でビジネスができることは合理的で、コスト面でもパフォーマンスが高い。

よし、ドイツのメッセに行こう！

出展者募集中のメッセ

swop 2017 – 上海国際加工・包装産業総合展

2017年11月7日～10日（中国・上海）



中国・上海で2回目を迎える加工・包装産業総合展 [swop 2017](#) 会期まで3か月半となり、いよいよご案内できる小間も少なくなって参りました。HP、MULTIVAC、RPC、HÖRAUF、(株)青木固研究所、住友重機械工業(株)など、グローバル企業が続々と出展参加を決定、優良な中国内外の食品・飲料・医薬・化粧品メーカーらがすでに来場登録している、本年11月開催 [swop 2017](#) への出展を、今一度、ぜひご検討ください！！（担当：橋木）

ProWine China 2017 – 中国国際ワイン・アルコール飲料展

2017年11月14日～16日（上海）



ProWeinの中国版とも呼ばれる [ProWine China](#) は、おかげ様で成長しており、中国のワイン市場参入に最適なプラットフォームとなりました。ProWeinと同様に入場は完全に業界関係者に限ります。昨年同様、FDCと同時開催となり、12,000を超えるバイヤーの来場が見込まれています。ProWein Chinaは、日本酒や日本のワインを中国に輸出するチャンスです。詳細は⇒[お問い合わせフォーム](#)からお願いします。（担当：メルケ）

PLASTINDIA 2018 – インド国際プラスチック産業展・会議

2018年2月7日～12日（インド・ガンジーナガル）



PLASTINDIAは、インドならびに南アジアを代表するプラスチック産業展です。2018年開催のお申し込み期限は、**2017年10月5日（木）**ですが、すでに多くのお引き合わせをいただいております。なかでも素材エリアは特に混み合ってきました。お申し出順に小間位置が決定して参りますので、3年に1回の貴重な商談の場 [PLASTINDIA 2018](#) へのご出展を、貴社のインドビジネス参入・拡充に、ご活用下さい。（担当：橋木）

EuroCIS 2018 – 欧州ナンバーワン・リテール技術展

2018年2月27日～3月1日（ドイツ・デュッセルドルフ）



EuroShopのない年に単独で開催される「[EuroCIS](#)」は、「リテール技術」の分野においてヨーロッパで最も重要なメッセに成長しています。400を超える出展者は1万以上の専門ビジターと商談します！エプソン、沖電気工業、カシオ、グローリー、サトウ、シチズン・システムズ、寺岡精工グループのディジ、セイコーインスツル、東芝テック、日本金銭機械と富士通テクノロジー・ソリューションズ(50音順)のビジネス拡大の成功例に、貴社も続いてこのチャンスをご利用ください！申込締切は9月1日！[詳細情報は日本語サイト](#)にて。（担当：メルケ）

BEAUTY DÜSSELDORF 2018



国際コスメ・ネイル・フットケア・ウェルネス・スパ展

2018年3月9日～11日（ドイツ・デュッセルドルフ）



独・デュッセルドルフ開催の美容総合展 [BEAUTY DÜSSELDORF](#) は、着実に実績を積み上げ、今では 55,000 超もの関係者が集結する、世界屈指のビジネスメッセの地位を確立しています。その 9 割が、ドイツ国内の来場者であることから、日本企業からも、次第に注目を浴びようになってきました。出展をご検討のお客さまは、ぜひ [お早めにご相談ください](#)。 （担当： 村上・橋木）

TOP HAIR Düsseldorf – DIE MESSE 2018



国際理美容展・会議・ヘアショー

2018年3月10日～11日（ドイツ・デュッセルドルフ）



来年開催から、全 3 ホールで行うのを機に名称・ロゴを刷新、[《TOP HAIR Düsseldorf – DIE MESSE》](#)として、新たな一步を踏み出します。1 日半で、ドイツ国内を中心に 37,000 もの理美容師、業界関係者が集結する本メッセで、貴社製品をアピールしてみませんか？お申込期限が経過したばかりですので、

出展をご希望のお客さまは、近々に [ご一報くださいませ](#)。 （担当： 村上・橋木）

glasstec 2018 - 国際ガラス製造・加工機材展



2018年9月23日～26日（ドイツ・デュッセルドルフ）



[glasstec](#) はガラス産業のバリューチェーンが一堂に会しますが、極薄特殊ガラス、断熱ガラス、レーザー技術など未来志向のテーマも高い評価を受けています。現在、出展募集中です。貴社の海外ビジネスにぜひご検討ください。 [各種ご案内](#)（和文案内） （担当： ユング）

indometal 2018 - 東南アジア国際金属・スチール製造・技術展



2018年10月17日～19日（インドネシア・ジャカルタ）



デュッセルドルフ開催の casting・冶金・金属産業メッセ運営のノウハウをもとに、現地パートナーとともに [indometal](#) を主催しています。ASEAN 経済圏における鉄・非鉄金属需要の増大が今後も見込まれ、貴社アジア戦略として是非「indometal」の出展ご検討下さい。 [各種ご案内](#)（和文案内） （担当： ユング）

上記以外の出展者募集中のメッセ情報につきましてはこちらの [メッセ・カレンダー](#) をご覧いただくか、 [こちらよりお問い合わせください](#)。

来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は [こちら](#) をご覧下さい。

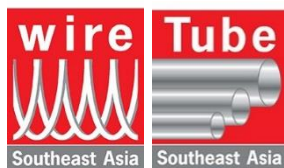
iPhone などアップル製モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「[Messe Düsseldorf App](#)」をお勧めします。AppStore で「messe」を検索して下さい。

MEDICAL FAIR THAILAND 2017 – 東南アジア国際医療機器展 2017年9月6日～8日（タイ・バンコク）



奇数年はメディカル市場の成長著しいバンコクでの [MEDICAL FAIR THAILAND](#) 開催。今回は過去最大、約 700 社の出展。来場者 10,000 人を予定。日本からはジェトロ、東京都中小企業振興公社、神戸医療産業都市、大阪商工会議所、福島県、仙台市などのグループ出展をはじめ、過去最多 80 社の出展（前回 31 社）。入場は要事前登録、[こちら](#) から（無料・8月27日締切）。（担当：服部）

wireTube Southeast Asia 2017 – 東南アジア国際ワイヤー・チューブ産業展 2017年9月19日～21日（タイ・バンコク）



線・管材業界専門メッセがタイ・バンコクで同時開催され、この地方のワイヤーとチューブ産業のトップイベントとして評価されています。事前来場登録は、「[wire Southeast Asia](#)」と「[Tube Southeast Asia](#)」（日本語ウェブサイト）をご覧ください。（担当：ユング）

PACK PRINT INTERNATIONAL 2017 – 東南アジア国際包装・印刷機材展 T-PLAS 2017 – タイ国際プラスチック・ゴム産業展 2017年9月20日～23日（タイ・バンコク）



東南アジアを代表する、包装・印刷・プラスチック・ゴム産業展『[PACK PRINT INTERNATIONAL](#)』、そして『[T-PLAS](#)』の開催まで、30日少々と迫って参りました。スムーズにご入場いただける来場事前登録は、**9月5日（火）まで**でございます。視察ご予約の方は、ぜひご活用ください！！（担当：橋木）

REHACARE 2017—国際介護・福祉機器展



2017年10月4日～7日（ドイツ・デュッセルドルフ）



ドイツで開催される世界最大の介護、福祉機器展は今秋も開催です。同展ではモビリティ、ロボティックスなど、最先端の介護、福祉機器の情報収集、買い付けが可能です。是非ご視察ください。前回のファイナルレポートは[こちら](#)。入場券購入は[こちら](#)。出展企業・製品検索は[こちら](#)。日本からはフランスベッドを含む7社が出展。 (担当：服部)

A+A 2017 - 国際労働安全機材技術展



2017年10月17日～20日（ドイツ・デュッセルドルフ）



職場での労働安全・労働衛生は世界的に重要な課題となっています。加えて防災も重要となります。2年に一度開催のA+Aは当分野で世界No.1のメッセです。今回最大規模での開催で出展者は1,800を超え、[こちら](#)から検索可能です（日本18社）。前売り入場券や日本企業向けイベントの参加券も発売中。購入方法は[こちら](#)をご覧ください。 (担当：服部)

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。また、[こちら](#)よりお問い合わせください。

編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニ ガーデンコート 7F
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959
Mail:info@messe-dus.co.jp
Web:www.messe-dus.co.jp